

2026 年 5 月 22 日
一般財団法人日本規格協会

産業標準案の作成及び審議について

産業標準案（以下、JIS 案という。）につきまして、所定の作成審議経過を経て、下記のとおり作成しましたので、当会産業標準作成委員会規程に基づき審議をお願いいたします。JIS 案につきましては、産業標準案作成経過報告書のとおり“JIS 案の必要要件”を満たしていると事務局が判断したことから、産業標準作成委員会にお諮りするものです。

また、委員会において議決された場合には、産業標準化法第 14 条第 1 項（又は第 16 条において準用する同法第 14 条第 1 項）の規定に基づき、主務大臣に申出いたします。

なお、JIS 案及び産業標準案作成経過報告書の体裁、様式、字句の修正等に関する軽微な内容につきましては、産業標準作成委員会事務局に一任いただきますようお願いいたします。

記

・ JIS 案

規格番号	規格名称	制定等の別	資料番号
X0134-3	システム及びソフトウェア技術－システム及びソフトウェアアシュアランス－第 3 部：システムインテグリティレベル	制定	資料 4
X0164-6	情報技術－IT アセットマネジメント－第 6 部：HWID タグ	制定	資料 5
Q42005	情報技術－人工知能（AI）－AI システム インパクト アセスメント	制定	資料 6
Q42006	情報技術－人工知能（AI）－AI マネジメントシステムの審査及び認証を提供する機関に対する要求事項	制定	資料 7
X0161	ソフトウェア技術－ソフトウェアライフサイクルプロセス－保守	改正	資料 8
X25040	システム及びソフトウェア技術－システム及びソフトウェア製品の品質要求及び評価（SQuaRE）－品質評価の枠組み	改正	資料 9
X25062	システム及びソフトウェア技術－システム及びソフトウェア製品の品質要求及び評価（SQuaRE）－ユーザビリティ評価報告のための産業共通様式	改正	資料 10

X0134	システム及びソフトウェアに課せられたリスク抑制の完全性水準	廃止	資料 11
-------	-------------------------------	----	-------

以上